



## 『第6回サイエンス・インカレ』 FIT ポケットラボから 6チームがファイナリストに！

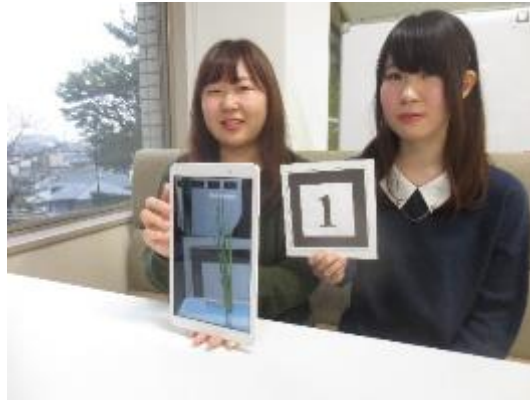
文部科学省主催の「第6回サイエンス・インカレ」の書類審査を本年度も通過（5年連続）し、  
福岡工業大学は FIT ポケットラボの過去最大の6チーム8人がファイナリストとして出場が決定しました。  
昨年の春に自らの手でスタートさせた自主研究を、来る3月4日（土）・5日（日）に筑波大学で発表いたします。

＊『サイエンス・インカレ』、全国の学部生等を対象として行われる、文部科学省主催の研究発表会です。  
自由な発想に基づく自主研究を発表する場を設けることにより、その能力・研究意欲を高めるとともに、課題設定能力、課題探究能力、プレゼンテーション能力等を備えた創造性豊かな科学技術人材を育成することを目的としています。

『FIT ポケットラボ』は、研究室へ配属前の学生が、先輩学生の指導を仰ぎながら自主的に研究活動に打ち込むことのできる、情報工学部（4学科）の取組みのことです。サイエンス・インカレで成果を研究発表することを最終目的としていますが、開発したシステムを展示したり、地域のイベント等に参加したりしています。



拡張現実感による味覚変化の持続を目指した  
ARamenの開発  
中野萌士（3年：福岡工業高校）



米離れ改善を目的としたARアプリケーションの開発  
植田ちひろ（2年：一ツ葉高校）  
青木咲耶（2年：小倉西高校）



会話支援ロボットへの興味持続を目的とした  
モーション検討  
古賀穂香（2年：九州国際大学付属高校）



コンストラクショニズムの学習理論を実践できる  
教材開発  
佐藤未帆（3年：熊本第一高校）  
川原慎之助（3年：城東高校）



救命率向上を目標とした相互伝達型マルチコプター  
の開発  
青柳慧（1年：新宮高校）



簡易ワンタイムパワードを用いたネット経由での  
IoTデバイス操作  
岩橋拓人（4年：浮羽工業高校）

【2016年度各学科指導教員】福本誠 教授（情報工学科）、松尾慶太 准教授（情報通信工学科）、下戸健 准教授（情報システム工学科）  
丸山勲 准教授（情報システム工学科）、田嶋拓也 准教授（システムマネジメント学科）木室義彦 教授（情報工学部長）

FIT ポケットラボは毎年4月に募集をしています。自主研究をしたい学生の参加を待っています！

掲示期間 H-28-278  
2月3日～16日

この件のお問い合わせは広報課